

(様式第9)

徳大院総第0011号  
平成19年10月2日

厚生労働大臣 舩添 要一 殿

徳島大学病院長 香川 俊 様

徳島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	62.5人
--------	-------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	170人	179人	313.9人	看護業務補助	35人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	102人	80人	151.4人	理学療法士	8人	臨床検査技師	47人
薬 剤 師	22人	11人	33.0人	作業療法士	5人	衛生検査技師	1人
保 健 師	1人	0人	1.0人	視能訓練士	2人	その他	0人
助 産 師	24人	2人	25.8人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	454人	33人	481.8人	臨床工学技士	5人	医療社会事業従事者	3人
准看護師	6人	3人	9.0人	栄 養 士	1人	その他の技術員	27人
歯科衛生士	6人	5人	9.8人	歯 科 技 工 士	6人	事 務 職 員	95人
管理栄養士	6人	2人	7.5人	診療放射線技師	30人	その他の職員	0人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めなくて記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数  
歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	560.3人	0人	560.3人
1日当たり平均外来患者数	1,245.3人	370.3人	1,615.7人
1日当たり平均調剤数	入院 390.1 剤	外来 257.9 剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 高度先進医療の承認の有無及び取扱の患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取り扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	0人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	0人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	0人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	0人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	0人
・人工中耳	有・無	0人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	0人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	0人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤体制遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	0人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	0人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	0人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	0人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	0人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	11人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	0人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA検査	有・無	0人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	0人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	0人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	0人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	0人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	0人
・抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	0人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	0人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	0人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	21人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	0人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	15人
・成長障害のDNA診断	有・無	0人
・生体部分肺移植術	有・無	0人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	0人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	4人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	0人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	0人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	0人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	0人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	2人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	13人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経編成疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・固定腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	<input checked="" type="radio"/> 有・無	7人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input type="radio"/> 無	1人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血肝細胞移植	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	2人
・末梢血管細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)を用いた樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節症の補綴学的治療	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・エックス線透視下非観的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	0人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
インプラント義歯	有・ <input type="radio"/> 無	0人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	0人
歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	0人
末梢血管細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
超音波骨折治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
眼底三次元画像解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	600人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
X線CT診断装置及び手術顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	186人	・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	5人
・多発性硬化症	25人	・ウェゲナー肉芽腫症	4人
・重症筋無力症	33人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	4人
・全身性エリテマトーデス	79人	・多系統萎縮症	10人
・スモン	0人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	3人
・再生不良性貧血	9人	・膿疱性乾癬	5人
・サルコイドーシス	322人	・広範脊柱管狭窄症	3人
・筋萎縮性側索硬化症	20人	・原発性胆汁性肝硬変	2人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	47人	・重症急性膵炎	1人
・特発性血小板減少性紫斑病	16人	・特発性大腿骨頭壊死症	32人
・結節性動脈周囲炎	3人	・混合性結合組織病	15人
・潰瘍性大腸炎	84人	・原発性免疫不全症候群	0人
・大動脈炎症候群	6人	・特発性間質性肺炎	8人
・ピュルガー病	7人	・網膜色素変性症	0人
・天疱瘡	10人	・プリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	25人	・原発性肺高血圧症	2人
・クローン病	47人	・神経線維腫症	15人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	33人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0人
・パーキンソン病関連疾患	38人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0人
・アミロイドーシス	0人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	3人
・後縦靭帯骨化症	80人	・副腎白質ジストロフィー	3人
・ハンチントン病	0人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	病理部門：剖検CPC32回，生検手術CPC50回	
剖検の状況	剖検症例数 53 例	剖検率 23.87 %

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助金等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
肺癌転移の臓器微小環境特性から見た分子標的治療法の開発	曾根 三郎	内科	9,500,000	補 委 文部科学省
MSFを分子標的とした口腔癌の浸潤抑制に関する基礎的研究	大江 剛	歯科口腔外科	2,200,000	補 委 文部科学省
腎特異的な形質変換規定因子のクローニングと機能解析	土井 俊夫	内科	1,200,000	補 委 文部科学省
光触媒作用を応用した新たな人工肝補助装置の開発	島田 光生	外科	1,300,000	補 委 文部科学省
骨再生過程における骨髄由来循環幹細胞の役割: parabiosisモデルを用いて	安井 夏生	整形外科	1,200,000	補 委 文部科学省
感染症局所病変の病型決定に関与する宿主遺伝子の探索	伊藤 博夫	歯科	1,600,000	補 委 文部科学省
糖尿病性動脈硬化は歯髄石灰化の誘発因子となるか?	永田 俊彦	歯科	1,600,000	補 委 文部科学省
インプラント周囲炎に対する周囲骨再生療法の開発	市川 哲雄	歯科	1,600,000	補 委 文部科学省
RNAiを用いた顎口腔系の骨格筋量制御法の開発に関する研究	森山 啓司	矯正歯科	1,100,000	補 委 文部科学省
青色レーザーの歯周病原菌増殖抑制効果を利用した新規歯周病治療法の開発	吉岡 昌美	歯科	1,500,000	補 委 文部科学省
オリゴ糖の亜鉛吸収促進作用を利用した味覚障害の治療法の開発: 動物モデル研究	阿部 晃治	耳鼻咽喉科	2,200,000	補 委 文部科学省
矯正用非磁性体金属の開発	菅田 栄一	歯科	1,300,000	補 委 文部科学省
エピジェネティクスを応用した幹細胞の創製とそれを用いた再生医療実現の可能性	長山 勝	歯科口腔外科	2,500,000	補 委 文部科学省
毛髪含有元素分析による金属アレルギー診断法の開発	森木 裕貴	歯科	1,000,000	補 委 文部科学省
携帯型6自由度顎運動測定器の開発応用	重本 修司	歯科	3,300,000	補 委 文部科学省
糖尿病性末梢神経障害で起こる疼痛はNa <sup>+</sup> チャネルのクラススイッチによるものか?	野寺 裕之	神経内科	500,000	補 委 文部科学省
functionalMRIを用いた顎機能異常に関する脳機能マッピング	堀内 信也	矯正歯科	500,000	補 委 文部科学省
医学教育コンテンツ作成を行う医療画像3Dシステムの開発	森川 富昭	医療情報部	400,000	補 委 文部科学省
グレリンの特異性を活かした新しい心臓治療法の開発	添木 武	内科	1,400,000	補 委 文部科学省
肺癌微小転移形成に関わる遺伝子の同定とその分子標的制御	柿内 聡司	内科	1,000,000	補 委 文部科学省
DBS埋込電極を用いた体性感覚誘発電位(SEP)の脳深部直接記録	島津 秀紀	神経内科	500,000	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
脾島移植における調節性T細胞による免疫寛容誘導に関する研究	池本哲也	外科	1,300,000	補助元 文部科学省
肺胞II型細胞とKGFによる肺気腫治療の実験的試み—肺気腫自然発症モデルによる—	吉田卓弘	外科	1,400,000	委託元 文部科学省
冠動脈平滑筋細胞のATP感受性K <sup>+</sup> チャンネルに及ぼす麻酔薬の影響	河野崇	麻酔科	500,000	補助元 文部科学省
上顎全部床義歯—下顎インプラントの補綴治療ガイドラインの構築	大栗孝文	歯科	1,200,000	補助元 文部科学省
生体環境におけるチタン合金の材質劣化に関する研究	横山賢一	歯科	1,200,000	補助元 文部科学省
サイトカイン徐放型アパタイトScaffoldの作成と骨再建の検討	館原誠晃	歯科口腔外科	1,500,000	補助元 文部科学省
骨止血剤(アパタイトパテ)の生物学的作用の強化ならびに付与に関する研究	桃田幸弘	歯科口腔外科	800,000	補助元 文部科学省
ドラッグデリバリーシステムを用いたレプチンの局所投与による骨折治癒促進効果の検討	工藤景子	歯科口腔外科	1,600,000	補助元 文部科学省
骨組織の成熟過程におけるマスピンの役割に関する分子細胞生物学的研究	徳山麗子	歯科口腔外科	700,000	補助元 文部科学省
非病原性アデノ随伴ウイルスベクターを用いた骨代謝関連因子調節機構の解析	谷本起穂	矯正歯科	900,000	補助元 文部科学省
ケモカインからみた歯周組織破壊におけるリンパ球浸潤メカニズムの解析	細川義隆	歯科	1,400,000	補助元 文部科学省
免疫抑制薬サイクロスポリンAが有する歯槽骨吸収作用の病態解明に関する研究	堀部ますみ	歯科	1,100,000	補助元 文部科学省
下半身陽圧負荷心エコーによる左房—左室連関に関する検討	山田博胤	内科	2,800,000	補助元 文部科学省
コア・カリキュラムに準拠したPBLシナリオ作成システムの構築と評価	能瀬高明	医療情報部	1,600,000	補助元 文部科学省
ブレオマイシン肺線維症モデルにおける分子標的治療薬の抗線維化効果の検討	青野純典	内科	1,800,000	補助元 文部科学省
膵β細胞におけるChREBP蛋白質によるインスリン遺伝子発現調節機構の解明	小杉知里	内科	1,900,000	補助元 文部科学省
ラット進行性腎炎モデルにおけるERK5の役割の検討	漆原真樹	小児科	1,900,000	補助元 文部科学省
うつ病におけるLIM関連遺伝子群の分子医学的検討	伊賀淳一	精神科神経科	2,600,000	補助元 文部科学省
精神疾患と神経栄養因子の分子薬理遺伝学的総合的検討	山内健	精神科神経科	2,100,000	補助元 文部科学省
胎生期肺細胞移植による肺気腫治療の実験的試み	吉田光輝	外科	2,100,000	補助元 文部科学省
インターフェロンによる新たな肝癌細胞着床防止機構の解明	居村暁	外科	1,900,000	補助元 文部科学省
増殖因子によるラット胎仔肺組織移植片の増殖・分化の促進	監崎孝一郎	外科	1,900,000	補助元 文部科学省



研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
損傷骨格筋における筋線維タイプ移行のメカニズム解明	松浦 哲也	整形外科	2,900,000	補助 委 文部科学省
腱損傷の早期修復を目指して トランスレーショナルリサーチ	浜田 佳孝	整形外科	2,300,000	補助 委 文部科学省
バーチャルリアリティーを用いた深部知覚依存症の姿勢制御を獲得する平衡訓練法の開発	大山 晴三	耳鼻咽喉科	1,800,000	補助 委 文部科学省
ミュータンス連鎖球菌のヒト樹状細胞成熟に及ぼす補体の影響	高松 夏子	歯科	2,400,000	補助 委 文部科学省
歯髄炎の病態形成におけるリンパ球浸潤機構の解析	高橋 加奈子	歯科	2,300,000	補助 委 文部科学省
脱メチル化プロモーター融合アクアポリン5遺伝子導入による唾液分泌促進作用	茂木 勝美	歯科口腔外科	2,200,000	補助 委 文部科学省
骨再生医療のための高機能性セラミックス—吸収性多孔質ポリマー複合体の開発	武知 正晃	歯科口腔外科	1,600,000	補助 委 文部科学省
骨再生医療における生体吸収型インテリジェントマテリアルの開発とその機能解析	湯浅 哲也	歯科口腔外科	1,900,000	補助 委 文部科学省
RANKLシグナルを介した関節リウマチ顎関節破壊機構の解明	井澤 俊	矯正歯科	2,800,000	補助 委 文部科学省
レーザー・ドップラー式血流画像化装置を利用した矯正学的評価法の開発	富田 優子	矯正歯科	2,000,000	補助 委 文部科学省
創傷治癒過程における瘢痕形成メカニズムの解析	高橋 巧	矯正歯科	2,400,000	補助 委 文部科学省
メカニカルストレス応答性遺伝子ペリオスチンの歯周組織リモデリングに果たす役割	藤原 慎視	矯正歯科	2,400,000	補助 委 文部科学省
矯正歯科用チタン合金の水素脆化について—治療の効率化と安全性の向上をめざして—	金子 和之	矯正歯科	2,700,000	補助 委 文部科学省
カルシウム置換を応用した亜鉛徐放性生体機能材料の創製	辻 けい子	矯正歯科	2,500,000	補助 委 文部科学省
急速アパタイト転換型リン酸カルシウムセメントの生活歯髄切断法への応用に関する研究	木村 奈津子	小児歯科	2,100,000	補助 委 文部科学省
歯の大きさに関する遺伝的要因の分析	阿部 洋子	小児歯科	3,200,000	補助 委 文部科学省
薬物誘発性歯肉増殖症の遺伝子リスクファクターの検索	和田 智恵	歯科	2,700,000	補助 委 文部科学省
ラーネレフォーセンスが有する酵素を分子標的とした治療法開発のための基礎的研究	玉谷 香奈子	歯科	1,200,000	補助 委 文部科学省
日本人歯周病患者の遺伝子多型に基づく感受性検査および診断の確立	永田 俊彦	歯科	9,800,000	補助 委 文部科学省
骨格系のホメオスターシス維持と病態発症に関わる分子制御機構の解明と治療法の開発	松本 俊夫	内科	11,100,000	補助 委 文部科学省
頭蓋顎顔面骨格先天異常に対する新規治療法開発と実用化への基礎的研究	森山 啓司	矯正歯科	15,000,000	補助 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
高脂血症及び高血糖症における皮膚微小循環障害への影響について	中西秀樹	形成外科	2,500,000	補助委託 文部科学省
骨髄間質・末梢血由来体性幹細胞の多分化能維持機構の解明とその再生医療への応用	長山勝	歯科口腔外科	1,500,000	補助委託 文部科学省
過小グラフト肝移植におけるグラフトと機能不全の機序解明と治療への応用	島田光生	外科	5,300,000	補助委託 文部科学省
脱細胞化心臓弁のinvivo環境における合目的な再細胞化に関する研究	北川哲也	心臓血管外科	2,300,000	補助委託 文部科学省
脳動脈瘤の成因と動脈瘤壁不安定化機序の解明	永廣信治	脳神経外科	5,600,000	補助委託 文部科学省
空間識異常をコードするシグナルの形成と標的ネットワークの解明	武田憲昭	耳鼻咽喉科	4,700,000	補助委託 文部科学省
テーラーメイド型機能的生体材料の開発	市川哲雄	歯科	2,600,000	補助委託 文部科学省
ジストニアの発症機序と治療に関する総合的研究	梶龍兒	神経内科	10,700,000	補助委託 文部科学省
マウス仮骨延長術における筋・骨格系組織の再生メカニズム	安井夏生	整形外科	11,400,000	補助委託 文部科学省
デザインペプチドライブラリー構築による細菌付着阻止分子探索と感染性心内膜炎予防	伊藤博夫	歯科	7,300,000	補助委託 文部科学省
アジアに好発する進行性腎障害の遺伝素因に関する国際比較調査研究	土井俊夫	内科	3,300,000	補助委託 文部科学省
ステロイド骨粗鬆症における骨形成低下機序の解明:インターロイキン-11の役割	井上大輔	内科	1,000,000	補助委託 文部科学省
シリカーフッ素化合物を利用した齲蝕予防及び象牙質知覚過敏症治療法の開発	菅俊行	歯科	800,000	補助委託 文部科学省
咬合面形態評価の定量化に関する研究	竹内久裕	歯科	900,000	補助委託 文部科学省
BMK1/ERK5による新たな血管内皮機能制御機構の解明と動脈硬化症治療への応用	赤池雅史	内科	1,300,000	補助委託 文部科学省
悪性胸膜中皮腫の癌抑制遺伝子およびVEGF阻害薬による分子生物学的制御法の開発	矢野聖二	内科	1,600,000	補助委託 文部科学省
表皮角化細胞の細胞周期制御機構の異常とその臨床応用	久保宣明	皮膚科	1,100,000	補助委託 文部科学省
新しいバクテリアトランスロケーションのモニタリング法並びに予防法の開発	栗田信浩	外科	1,500,000	補助委託 文部科学省
大腸癌肝転移成立における調節性T細胞の基礎的解析	寺嶋吉保	統合医療教育開発センター	1,100,000	補助委託 文部科学省
大量肝切除後の肝再生調節機構の解明と制御に関する研究	藤井正彦	外科	1,000,000	補助委託 文部科学省
内皮原細胞による病的肺血管症再生に関する研究	北市隆	心臓血管外科	1,100,000	補助委託 文部科学省
胎仔肺組織移植によるプレオマイシン誘導肺線維症修復の試み	先山正二	外科	1,500,000	補助委託 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
脳梗塞急性期における血中酸化マーカー測定意義と重症度判定に関する研究	宇野昌明	脳神経外科	1,300,000	補 委	文部科学省
トロンピン、肥満細胞トリプターゼは関節炎・関節破壊のトリガープロテアーゼ	中野俊二	整形外科	1,100,000	補 委	文部科学省
破骨細胞と破軟骨細胞による骨長径成長の制御機序の解明	高田信二郎	整形外科	1,700,000	補 委	文部科学省
吸入麻酔薬が遺伝子組換え技術で再構成されたATP感受性Kチャンネルに及ぼす影響	田中克哉	麻酔科	1,600,000	補 委	文部科学省
泌尿器科癌の転移におけるガラクトース結合レクチンの腫瘍制御機構の解明	福森知治	泌尿器科	1,000,000	補 委	文部科学省
安全性と至便製を兼ね備えた新しい排卵誘発法の確立に関する研究	苛原稔	産科婦人科	1,700,000	補 委	文部科学省
象牙細管侵入菌の菌体内多糖合成に関する動的解析	尾崎和美	歯科	1,200,000	補 委	文部科学省
麻酔薬アクアポリンへの関与について	中條信義	歯科麻酔科	1,100,000	補 委	文部科学省
maspin遺伝子を発現するSV40変異型DNA不死化ヒト唾液腺筋上皮細胞の特性	板東高志	歯科口腔外科	1,000,000	補 委	文部科学省
口腔扁平上皮癌に対するp27kip1蛋白発現の安定化を目指した分子標的療法の開発	原田耕志	歯科口腔外科	1,700,000	補 委	文部科学省
高齢者の口腔保健向上のための大豆ペプチド利用に関する研究	日野出大輔	歯科	1,700,000	補 委	文部科学省
肝癌の浸潤・転移環境を標的とした複合遺伝子治療	清水一郎	内科	2,100,000	補 委	文部科学省
ヘパリンコファクターIIの動脈硬化進展抑制に対するトランスレーショナルリサーチ	栗飯原賢一	内科	2,500,000	補 委	文部科学省
マウスモデルを用いたリウマチ肺に対する分子標的治療法の開発	谷憲治	内科	2,000,000	補 委	文部科学省
肺癌に対するHM1.24抗原を標的とした特異的免疫療法の開発	西岡安彦	内科	1,800,000	補 委	文部科学省
活性化グルココルチコイド受容体によるミトコンドリア遺伝子の転写プログラム制御	三ツ井貴夫	内科	2,700,000	補 委	文部科学省
視床下部オレキシンの発現抑制による低血糖症の研究	桑島正道	内科	2,900,000	補 委	文部科学省
インターナライズ抗体を用いた骨髄腫細胞の特異的ターゲティング法の開発	尾崎修治	輸血部	2,800,000	補 委	文部科学省
Leigh脳症をきたす新たなミトコンドリア機能異常症の解明とその治療法の確立	内藤悦雄	小児科	1,200,000	補 委	文部科学省
腎病変形成に関わるインテグリンシグナル経路における活性酸素の役割解明	香美祥二	小児科	2,000,000	補 委	文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
高磁場MRSを用いた脳内アミノ酸神経伝達物質動態による気分, 不安障害の解明	住谷 さつき	精神科神経科	2,200,000	補委 文部科学省
膵島移植におけるノッチリガンドを用いた新たな免疫寛容誘導の開発	副島 雄二	外科	2,500,000	補委 文部科学省
大腸癌に対する新たな放射線化学治療の感受性増強法の開発	西岡 将規	外科	2,200,000	補委 文部科学省
アクチビン-フォリスタチンシステム制御による新たな肝虚血再灌流障害対策の開発	森根 裕二	外科	2,600,000	補委 文部科学省
吸入発癌物質・クロム酸塩の暴露による肺癌の発癌過程の解明	近藤 和也	外科	2,100,000	補委 文部科学省
ヒト肺癌同所性移植モデルにおける抗癌剤関連遺伝子変化に関する研究	三好 孝典	外科	2,000,000	補委 文部科学省
短時間作用型β1遮断薬術中投与による周術期心筋保護戦略を確立する	北畑 洋	麻酔科	1,600,000	補委 文部科学省
泌尿器癌の浸潤・転移におけるガレクチン-3の腫瘍制御機構の解明	岡 夏生	泌尿器科	2,500,000	補委 文部科学省
RNA干渉を応用した角膜ヘルペスの新しい治療法の開発	塩田 洋	眼科	2,100,000	補委 文部科学省
体表先天異常に関与する遺伝子多型の解析:多因子疾患発生予防の基礎的アプローチ	松本 和也	形成外科	1,800,000	補委 文部科学省
遺伝子工学的手法を応用した難治性根尖性歯周炎症例の細菌侵襲の実態の解析	松尾 敬志	歯科	2,300,000	補委 文部科学省
NF-κBシグナリング制御による口腔癌に対するリンパ管申請阻止療法の開発	東 雅之	歯科	2,400,000	補委 文部科学省
歯周病によるアテローム性動脈硬化症の惹起・促進メカニズムの解明と原因因子の同定	湯本 浩通	歯科	2,300,000	補委 文部科学省
歯周病変特異的に発現するクローデインによる歯周病原因子の上皮透過性制御機構の解明	中江 英明	歯科	2,400,000	補委 文部科学省
ホルモン受容機構異常に関する調査研究	松本 俊夫	内科	7,000,000	補委 厚生労働省
DNAチップを用いたうつ病の診断と病態解析	大森 哲郎	精神科神経科	27,200,000	補委 厚生労働省
高齢者における廃用症候群(生活不活発病)の実態調査と生活機能向上のための運動療法の開発	安井 夏生	整形外科	4,000,000	補委 厚生労働省
ボツリヌス神経毒素有効成分を利用したジストニア・痙縮等の治療法の確立と筋萎縮性側索硬化症に対するdrug delivery systemの開発	梶 龍兒	神経内科	7,000,000	補委 厚生労働省
治験実施に関する研究[タクロリムス水和物]	岸 潤	内科	850,000	補委 厚生労働省
特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究	松本 俊夫	内科	700,000	補委 厚生労働省
ホルモン受容機構異常に関する調査研究	井上 大輔	内科	2,000,000	補委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
膵がんに対する補助化学療法に関する研究	島田光生	外科	900,000	補 委 厚生労働省
内頸動脈閉塞症にともなう血行力学的脳梗塞の発症予防に関する研究	永廣信治	脳神経外科	500,000	補 委 厚生労働省
前庭機能異常に関する調査研究	武田憲昭	耳鼻咽喉科	1,200,000	補 委 厚生労働省
生殖補助医療の安全管理および心理的支援を含む統合的運用システムに関する研究	苛原稔	産科婦人科	1,200,000	補 委 厚生労働省
間脳下垂体機能障害に関する調査研究	苛原稔	産科婦人科	1,400,000	補 委 厚生労働省
小児難治性腎尿路疾患の早期発見、診断、治療・管理に関する研究	塚口裕康	腎臓内科	700,000	補 委 厚生労働省
神経変成疾患に関する調査研究	梶龍兒	神経内科	1,000,000	補 委 厚生労働省
特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究	梶龍兒	神経内科	700,000	補 委 厚生労働省
免疫性神経疾患に関する調査研究	梶龍兒	神経内科	900,000	補 委 厚生労働省
急性脳炎のグルタミン酸受容体自己免疫病態の解明から新たな治療法確立に向けた研究	梶龍兒	神経内科	800,000	補 委 厚生労働省
補足運動野連続磁気刺激による大脳基底核疾患治療の開発	梶龍兒	神経内科	1,000,000	補 委 厚生労働省
びまん性肺疾患に関する調査研究	曾根三郎	内科	800,000	補 委 厚生労働省
特発性肺線維症の予後改善を目指したサイクロスポリン+ステロイド療法ならびにNアセチルシステイン吸入療法に関する臨床研究	曾根三郎	内科	1,000,000	補 委 厚生労働省
日常の診療で簡便に使える6自由度顎運動診断装置の実用化研究	坂東永一	歯科	2,000,000	補 委 科学技術振興機構
骨肉腫(Osteosarcoma)に対する過分化誘導療法開発に向けての基礎的研究	森山啓司	矯正歯科	3,000,000	補 委 大鵬薬品工業株式会社
形状記憶型新規内視鏡の開発と耳鼻咽喉科領域の手術応用に向けた試験研究	武田憲昭	耳鼻咽喉科	1,988,000	補 委 科学技術振興機構

計143

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Prosthodontics Research & Practice	An allergy survey among dental professionals	Maki Hosoki	歯科
Medical Engineering & Physics	Development of novel articulator that reproduced jaw movement with six-degree-of-freedom	K.Nishigawa	歯科
四国歯学会雑誌	スパイラルCTを用いた顎関節の三次元評価法	細木真紀	歯科
J Med Invest 52(3-4):208-211, 2005	Photodynamic therapy for submucosal tumor of the Central bronchas.	Kondo K.	外科
J Heart Lung Transplant 24(12):2079-2085, 2005	Activation of mitogen-activated protein kinases during human lung transplantation.	Sskiyama S.	外科
Br J Canser 95:75-79,2006	The balance of VEGF-C and VEGFR-3mRNA is a predictor of lymph node metastasis in non-small cell lung cancer.	Takizawa H.	外科
J Thorac Cardiovasc Surg 131:1148-1153,2006	Lung regeneration:Implantation of fetal rat lung fragments into adult rat lung parenchyma.	Kenzaki K.	外科
Lung Cancer 53:295-302,2006	The reduced expression and aberrant methylation of p16INK 4a in chromate worker with lung cancer.	Kondo K.	外科
J Thorac Cardiovasc Surg 131(3):704-710,2006	Fluoroscopy-assisted thoracoscopic resection of plumonary nodules after computed tomography-guided bronchoscopic metallic coil marking.	Miyoshi T.	外科
Prosthodontic Research & Practice	Influence of vent hole dimension on the retentive strength of cement-retained superstructure.	Jian Chen	歯科
日本口腔インプラント学会誌	非接触型共鳴振動周波数分析装置の値に影響を与える因子についての検討	吉田有里	歯科
Human Psychopharmacology: Clinical and Experimental.	Effect of antipsychotic replacement with quetiapine on the symptoms and Quality of Life of schizophrenic patients with extrapyramidal syptoms.	Takahide Taniguchi	精神科神経科
Information	Establishing methods and analytical examples for emphatic understanding as technological competency in nursing.	C.Kawanishi	精神科神経科
Psychological Reports	Subjective and objective measures of quality of life have different predictors for people with schizophrenia.	Masahito Tomotake	精神科神経科
Psychiatry Research:Neuroimaging	Proton magnetic resonance spectroscopy reveals an abnormality in the anterior cingulate of a subgroup of obsessive-compulsive disorder patients.	Satsuki Sumitani	精神科神経科
Hum Psychopharmacol	Alteration in serum neural cell adhesion molecule in patients of schizophrenia.	Tanaka Y	精神科神経科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Neurosci Lett	Gene expression and association analysis of LIM(PDLIM5) in major depression.	Iga J	精神科神経科
Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	Altered HDAC5 and CREB mRNA expression in the peripheral leukocytes of major depression.	Iga J	精神科神経科
Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry	Gene expression and association analysis of vascular endothelial growth factor in major depressive disorder.	Iga J	精神科神経科
Helix Review Series Dementia	Presenile dementia mimicking Pick's disease:a report of localized amygdala degeneration with character change and emotional disorder.	Shibuya-Tayoshi S	精神科神経科
Gen Hosp Psychiat	Reversible left ventricular dysfunction complicating eating disorder.	SS.Tayoshi	精神科神経科
Neurosci Lett	Brain-derived neurotrophic factor(BDNF) Val66Met polymorphism in schizophrenia is associated with age of onset.	Shunsuke Numata	精神科神経科
Neurosci Lett	Gene expression and association analysis of LIM(PDLIM5) in schizophrenia.	Shunsuke Numata	精神科神経科
J Neural Transm	Interaction between catechol-O-methyltransferase (COMT)Val108/158 Met and brain-derived neurotrophic factor(BDNF) Val66Met polymorphisms in age at onset and clinical symptoms in schizophrenia.	Shunsuke Numata	精神科神経科
Dentistry in Japan	Expression of macrophage inflammatory protein-1alpha(MIP-1alpha) in the periodontal tissue during experimental tooth movement.	Shioyasono Atsushi	矯正歯科
J Bone Miner Res.	Function and regulation of osteopontin in response to mechanical stress.	Shinji Fujihara	矯正歯科
J Periodontal Res.	Identification of genes related to mechanical stress in human periodontal ligament cells using microarray analysis.	Santos de Araujo Rui Mauricio	矯正歯科
Blood.	Crosstalk between RANKL and Fas signaling in dendritic cells controls immune tolerance.	Izawa T	矯正歯科
形成外科	トリチャーコリンズ症候群に対する下顎骨延長の中期成績	森山啓司	矯正歯科
中・四国矯正歯科学会雑誌	片側性口唇口蓋裂を伴う前歯部反対咬合の一治験例	西真寿美	矯正歯科
中・四国矯正歯科学会雑誌	広汎型侵襲性歯周炎を伴う上顎前突の成人症例	日浅雅博	矯正歯科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Otol Neurotol	Three-dimensional analysis of benign paroxysmal positional nystagmus in a patient with anterior semicircular canal variant.	N Takeda	耳鼻咽喉科
Audio Neurotol	Benign paroxysmal positional vertigo due to a Simultaneous involvement of both horizontal and posterior semicircular canals.	N Takeda	耳鼻咽喉科
Allergo Int	Dexamethasone suppresses histamine synthesis by repressing both transcription and activity of HDC in allergic rats.	N Takeda	耳鼻咽喉科
Auris Nasus Larynx	Endoscopic evaluation of dynamic narrowing of the pharynx By the Bernouilli effect producing maneuver in patients with obstructive sleep apnea syndrome.	N Takeda	耳鼻咽喉科
Auris Nasus Larynx	Zinc nutrition in healthy subjects and patients with taste impairment from the view point of zinc ingestion, serum zinc concentration and angiotensin converting enzyme activity.	N Takeda	耳鼻咽喉科
心臓	甲状腺クリーゼを発症した緊急冠動脈バイパス術の一例	加納正志	心臓血管外科
四国医学雑誌	末梢単核球細胞を用いた抹消動脈閉塞症に対する新たな血管再生治療の試み	岩瀬俊	内科
Immunity	CCR7-dependent cortex - to medulla migration of positively selected Thymocytes is essential for establishing central tolerance.	黒部裕嗣	心臓血管外科
日本小児循環器	肺動脈弁欠損を伴うファロー四徴症肺動脈弁再建について	北川哲也	心臓血管外科
Invest. Ophthalmol. Vis. Sci	Identification of a novel splice site mutation of the CSPG2 gene in a Japanese family with Wagner syndrome.	T Miyamoto	眼科
Therapeutic Apheresis and Dialysis Vol.11 No.1 pp.16-21	Influence of Leukocytapheresis Therapy for Ulcerative Colitis on Anemia and Hemodynamics	Ito Susumu, Toshiya Okahisa, Yoshiaki Ohnishi, Jun Oto, Masaji Nishimura	内科, 診療支援部, 救急集中治療部



雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Cardiovascular Pharmacology Vol.in press	Effects of prostaglandinE1 on vascular ATP-sensitive potassium channels	Satoru Eguchi, Takashi Kawano, Katsuya Tanaka, Shuzo Oshita, Nobuyoshi Nakano	歯科口腔外科, 麻酔科
Anesth Analg Vol.in press	Effects of extracellular pH on vasopressin inhibition of ATP-sensitive K <sup>+</sup> channels in vascular smooth muscle cells	Takashi Kawano, Katsuya Tanaka, Shuzo Oshita	麻酔科
Int J Cardiol	The effects of losartan on signal-averaged P wave in patients with atrial fibrillation	Masahiro Nomura	内科
Anesthesiology Vol.106 pp.984-991	Isoflurane activates sarcolemmal adenosine triphosphate-sensitive potassium channels in vascular smooth muscle cells: a role for protein kinase A	Katsuya Tanaka, Takashi Kawano, Shinji Kawahito, Shuzo Oshita	麻酔科
International Congress Series 1300 pp.512-515	Evaluation of an infarction vector by magnetocardiogram: Detection of electromotive forces that cannot be deduced from an electrocardiogram	Masahiro Nomura	内科
American Journal of Physiology Endocrinology and Metabolism	Mechanism of rapid-phase insulin response to elevation of portal glucose concentration. American Journal of Physiology Endocrinology and Metabolism	Akira Mizuno, Doi Tshio	内科
Anesthesiology Vol.106 pp.515-522	Differential Effects of Etomidate and Midazolam on Vascular Adenosine Triphosphate-sensitive Potassium Channels: Isometric Tension and Patch Clamp Studies.	Shinji Kawahito, Takashi Kawano, Hiroshi Kitahata, Shuzo Oshita	麻酔科
Journal of Clinical Investigation Vol.117 No.6 pp.1514-1526	Toshio Matsumoto Strain-dependent embryonic lethality and exaggerated vascular remodeling in heparin cofactor II-deficient mice	Ken-ichi Aihara, Masashi Akaike, Hiroshi Kitahata, Shusuke Yagi, Takashi Iwase, Yuka Sumitomo, Toshio	内科
Minim Invasive Neurosurg. Vol.50 No.3 pp.173-177	Minimally invasive endoscopic removal of herniated nucleus pulposus that had migrated to the S1 nerve root foramen	Toshinori Sakai, Ntsuo Yasui, Shinsuke Katoh	整形外科
Spine J	Radiologica features of lumbar spinal lesions in patients with rheumatoid arthritis with special reference to the changes around intervertebral disc.	Kousaku Higashino, Shinsuke Katoh, Natsuo Yasui	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Neurosurg Spine Vol.7 pp.221-226	Extension of contained rupture of an abdominal aortic aneurysm into a lumbar intervertebral disc	Kousaku Higashino, Nori Hirohashi, Natsuo Yasui	整形外科
Spine J	Pseudoaneurysm of the thoracoabdominal aorta caused by the severe migration of an anterior spinal device. A case report.	Toshinori Sakai, T Kitaichi, T Kitagawa, Natsuo Yasu	整形外科, 心臓血管外科
Spinal Cord Vol.44 No.7	Biomechanical comparison of lumbar spine with or without spina bifida occulta. A finite element analysis.	Toshinori Sakai	整形外科
International Orthopaedics	differential Effects of Etomidate and Midazolam on Vascular Adenosine Triphosphate-sensitive Potassium Channels: Isometric Tension and Patch Clamp Studies.	S Yagi, Toshinori Sakai, Natsuo Yasui	内科, 整形外科
Minimally Invasive Neurosurgery Vol.50 pp.186-190	Minimally invasive technique for direct repair of the pars defects in young adults using a spinal endoscope. A technical note.	Shinsuke Katoh, Toshinori Sakai, Natsuo Yasui	整形外科
J. Neurosurg: Spine Vol.7 pp.352-356	Lumbar radiculopathy caused by extradural rheumatoid nodules. A case report.	Koichi Siryo, Kousaku Higashino, Shinsuke Katoh, Natsuo Yasui	整形外科
日本内分泌学会雑誌 Vol.83 136-138頁	腫瘍性骨軟化症の一例	近藤 剛史, 遠藤 逸朗, 木内美端穂, 藤中雄一, 井上大輔, 遠藤健治, 安井夏生, 松本 俊夫	内科, 整形外科
Cell Biochem Funct Vol.25 pp.753-758	Role of regulator of G-protein signaling 2 (RGS2) in periodontal ligament cells under mechanical stress	Yasuo Oba, Keiji Moriyama	矯正歯科
四国医学雑誌 Vol.63 No.1	主要な腹部臓器血流をmeandering mesenteric arteryから供給された腹部大動脈瘤の1手術例	神原 保, 北市 隆, 北川 哲也	心臓血管外科
The Journal of Medical Investigation Vol.54 No.1	A successful transatrial repair in redo surgery of postinfarction inferoposterior ventricular septal rupture	Tamotsu Kanbara, Takashi Kitaichi, Tetsuya Kitagawa	心臓血管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
The Journal of Medical Investigation Vol.54 No.3	Non-cardiac surgery applications of extracorporeal circulation	Kawahito Shinji, Kitahata Hiroshi, Tetsuya Kitagawa, Oshita Shuzou	麻酔科
眼科臨床医報 Vol.101 No.1 64-68頁	調節性内斜視の合併の有無による屈折異常弱視の比較検討	木虎 亜希子, 岡本里江, 四宮 加容, 塩田 洋	眼科
SPINE Vol.31	MRI signal changes of the pedicle as an indicator for early diagnosis of spondylolysis in children and adolescents. A clinical and biomechanical study.	Koichi Sairyō, Shinsuke Katoh, Natsuo Yasui	整形外科
Journal of Periodontal Research Vol.42 No.1 pp.15-22	Identification of genes related to mechanical stress in human periodontal ligament cells using microarray analysis	Yasuo Oba, Keiji Moriyama	矯正歯科
ENTONI Vol.75 31-36頁	急性めまいと慢性めまい・診断・治療の差	武田 憲昭	耳鼻咽喉科
日本眼科紀要 Vol.57 No.10	改良した眼球電図測定法によるクロストークの解析	四宮 加容, 伊月 宣之, 久保 賢倫, 山田正史, 大木 弥栄子, 塩田 洋	眼科
日本歯科医学教育学会 本歯科医学教育学会雑誌 Vol.22 No.3 264-270頁	歯科放射線科における早期体験実習 -学生自身による自己評価の分析- 早期体験実習, 歯科放射線学, カリキュラム, 歯学教育, 自己評価	細木 秀彦, 工藤 隆治, 岩崎 裕一,	歯科
Spinal Cord Vol.44 No.7	Biomechanical comparison of lumbar spine with or without spina bifida occulta. A finite element analysis	Koichi Sairyō, Toshinori Sakai	整形外科
Pediatrics International Vol.49 pp.1-5	Chronic osteomyelitis of the tibia resembling benign bone tumors.	Shinsuke Katoh, Natsuo Yasui,	整形外科
Arthritis Rheum Vol.56 No.1 pp.30-42	Genetic association between the PRKCH gene encoding protein kinase Ceta isozyme and rheumatoid arthritis in the Japanese population.	Shunji Nakano, Natsuo Yasui,	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Minim Invasive Neurosurg Vol.49 No.1 pp.55-57	Extruded lumbar osseous endplate causing long-term radiculopathy in an adult: an endoscopic excision.	Koichi Sairyo, Shinsuke Katoh, Kousaku Higashino,Natsuo Yasui	整形外科
Clin Rheumatol Vol.26 pp.1284-1292	Clin Rheumatol Distinct expression of mast cell tryptase and protease activated receptor-2 in synovia of rheumatoid arthritis and osteoarthritis	Shunji Nakano,Hiroshi Egawa,Natsuo Yasui	整形外科
Molecular and Cellular Biology Vol.26 No.8 pp.2924-2935	Novel role for RbAp48 in tissue-specific estrogen deficiency-dependent apoptosis in the exocrine glands.	Naozumi Ishimaru	病理部
Spinal Cord Vol.44 No.4 pp.260-262	Adult onset tethered cord syndrome associated with intradural dermoid cyst. A case report.	Koichi Sairyo	整形外科
Eur Spine J	Three Dimensional Finite Element Analysis of the Pediatric Lumbar Spine: Part I: Pathomechanism of apophyseal bony ring fracture.	Koichi Sairyo	整形外科
Eur Spine J	Three Dimensional Finite Element Analysis of the Pediatric Lumbar Spine: Part II: Biomechanical change as the initiating factor for pediatric isthmic spondylolisthesis at the growth plate.	Koichi Sairyo	整形外科
Blackwell Publishing Clinical and Experimental Immunology Vol.144 No.3 pp.494-502	Cytokines differentially regulate ICAM-1 and VCAM-1 expression on human gingival fibroblasts.	Yoshitaka Hosokawa,Kazumi Ozaki, Takashi Matsuo	歯科
Phytochemistry Vol.67 No.11 pp.1143-1150	Immunosuppressive diacetylenes ceramides and cerebrosides from Hydrocotyle leucocephalata	Kazuyoshi Kawazoe	薬剤部
日本生体磁気学会誌 Vol.19 No.1 156-157頁	副腎クロマフィン細胞の細胞容積調節に及ぼす変動磁界の影響	川添 和義, 水口 和生	薬剤部
Spine Vol.31 No.16 pp.528-534	High-grade slippage of the lumbar spine in a rat model of spondylolisthesis: effects of cyclooxygenase-2 inhibitor on its deformity.	Koichi Sairyo, Shinsuke Katoh,Natsuo Yasui	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
The Journal of Medical Investigation Vol.53 No.34 pp.229-237	Evaluation of the effects of mastication and swallowing on gastric motility using electrogastrography	Susumu Ito,Kohno Nao	内科
journal of Molecular and Cellular Cardiology Vol.41 No.6 pp.972-929	Angiotensin II activates intermediate-conductance Ca(2+)-activated K(+) channels in arterial smooth muscle cells. the International Society for Heart Research	Kazuhiro Mori, Shoji Kagami	小児科
Spine Vol.31 No.19 pp.2189-2194	Effect of lumbar interbody cage geometry on construct stability: a cadaveric study	Koichi Sairyo	整形外科
Spine J. Vol.6 No.6 pp.659-666	Biomechanics of two level Charite artificial disc placement in comparison to fusion plus single level disc placement combination.	Koichi Sairyo	整形外科
Blackwell Publishing Clinical and Experimental Immunology Vol.146 No.3 pp.540-549	Proinflammatory effects of tumour necrosis factor-like weak inducer of apoptosis (TWEAK) on human gingival fibroblasts.	Yoshitaka Hosokawa,Kazumi Ozaki,Takashi Matsuo	歯科
Dental tribune	A new treatment method for dentin hypersensitivity: application of ammonium hexafluorosilicate solution	Matsuo Takashi	歯科
Wiley-liss	Okadaic acid induces phosphorylation of p65NF-kappaB on serine 536 and activates NF-kappaB transcriptional activity in human osteoblastic MG63 cells.	Akiko Ozaki	歯科
Clin Biomech (Bristol Avon). Vol.21 No.10 pp.1020-1026	Buck's Direct Repair of Lumbar Spondylolysis Restores Disc Stresses at the Involved and Adjacent Levels.	Koichi Sairyo	整形外科
Spine Vol.31 No.26 pp.992-998	NA. Ebraheim Biomechanical rationale for using peek spacers for lumbar interbody fusion - a finite element study.	Koichi Sairyo	整形外科
Nutrition Vol.23 pp.113-120	BCAA-enriched snack improves nutritional state of cirrhosis	Susumu Ito	内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cell Biochemistry and Function Vol.25 No.4 pp.369-375	Differential expression of protein phosphatase type 1 isotypes and nucleolin during cell cycle arrest.	Akiko Ozaki	歯科
The Journal of Medical Investigation Vol.54 pp.116-123	Visualization of cardiac dipole using a current density map: detection of cardiac current undetectable by electrocardiography using magnetocardiography.	Takashi Kitaichi, Tamotsu Kanbara, A Kurushima, Susumu Ito	心臓血管外科, 内科
Toxicologic Pathology Vol.35 No.3 pp.436-43	Possible application of human c-Ha-ras proto-oncogene transgenic rats in a medium-term bioassay model for carcinogens.	Keisuke Izumi	病理部
Oral Diseases Vol.13 No.1 pp.32-3	Arachidonic acid inhibits osteoblast differentiation through phospholipase-A2 dependent pathway	Toshihiko Nagata	歯科
Materials Science Forum Vol.539-543 pp.3279-3284	Effects of Fiber-Resin Interface Property on Shape Recovery and Mechanical Properties of Denture-Base-Resin Matrix Smart Composite	Fumiaki Kawano	歯科
Minim Invasive Neurosurg. Vol.50 No.3 pp.186-190	Minimally invasive technique of Buck screwing for spondylolysis patients using spinal endoscope. Technical Note.	Koichi Sairyo, Natsuo Yasui, Toshinori Sakai	整形外科
Spine J	Myelopathy in a six-year-old girl due to neurofibromatosis type 1: a case report.	Toshinori Sakai, Shinsuke Katoh, Kousaku Higashino, Koichi Sairyo, Nori Hirohashi, Natsuo Yasui	整形外科
徳島大学医学部 The Journal of Nursing Investigation Vol.5 No.2 pp.53-58	Effects of intervention with back-lying exercises with bent knees pointing upwards to prevent disuse muscle atrophy in patients with post-stroke hemiplegia effects of intervention acute post-stroke period lower extremity muscle prevent	Shinjiro Takata, Natsuo Yasui, Shinji Nagahiro	整形外科, 脳神経外科
Minim Invasive Neurosurg. Vol.50 No.1 pp.18-22	Minimally invasive decompression for lumbar spinal canal stenosis in younger age patients could lead to higher stresses in remaining neural arch? A Finite Element Investigation	Koichi Sairyo	整形外科

計101

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たらないよう審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。  
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 香川 征		
管理担当者氏名	・総務課長 ・手術部長 ・看護部長	小西 竹生 安井 夏生 大岡 裕子	・医事課長 田村 和彦 ・薬剤部長 水口 和生 ・放射線部長 西谷 弘

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		各診療科(部)で保管	各診療科(部)で保管している。(なお、カルテについては、一部電子カルテシステム、診療録管理室にて管理しているものもある。)
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	文書ファイルで保管している。
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績	総務課, 医事課	
	閲覧実績	総務課, 医事課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課, 薬剤部		
確規 保則 の第 9 条 の 2 3 及び 第 1 1 条 各 号 に 掲 げ る 体 制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医事課	文書ファイルで保管している。
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医事課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事課	
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事課		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院事務部長 上 村 茂 敏
閲覧担当者氏名	総務課長 小 西 竹 生
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医 師	延	0 件
	歯 科 医 師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	74.7 %	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		13,464 人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		9,337 人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		388 人
	D: 初診の患者の数		21,702 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。



(様式13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
<p>・ 所属職員： 専任 (2) 名 兼任 (5) 名</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 本院において発生した医療上の事故等の原因究明，調査，分析及び対策の検討並びに当該医療上の事故等の再発防止に関すること。</li><li>(2) 事故等に関する診療録及び看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認及び指導に関すること。</li><li>(3) 患者及び家族への説明等事故発生時の対応状況についての確認及び指導に関すること。</li><li>(4) 医療上の事故等の防止に関する教育及び研修会の企画及び実施に関すること。</li><li>(5) 医療上の事故等の防止に関する情報の収集及び提供に関すること。</li><li>(6) 医療上の事故防止安全対策マニュアルの改定に関すること。</li><li>(7) インシデント報告の管理に関すること。</li><li>(8) リスクマネジメント委員会で用いられる資料及び議事要録の作成及び保存，その他リスクマネジメント委員会の庶務に関すること。</li><li>(9) 医療安全にかかる連絡調整に関すること。</li><li>(10) 医薬品の安全使用に係る連絡調整に関すること。</li><li>(11) 医療機器の安全使用に係る連絡調整に関すること。</li><li>(12) その他医療上の事故防止及び医療の安全性の向上に関すること。</li></ol>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>徳島大学医学部・歯学部附属病院（以下「本院」という。）の患者に対する使命は，患者の権利を尊重し，安全で質の高い医療（最先端医療を含む）を提供することにある。そのためには医療従事者の不断の努力が必要であるが，病院全体としても組織的に取り組み推進することが不可欠である。</p> <p>特に安全な医療の提供に関して，患者が安心して医療を受けることができる環境を整えるよう本院全体で取り組むこととし，そのために必要な指針を次のとおり定める。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 用語の定義</li><li>(2) 安全管理に関する基本的考え方</li><li>(3) 医療に係る安全管理のための取組に関する基本的事項</li><li>(4) 医療に係る安全管理等のための職員研修に関する基本方針</li><li>(5) 医療上の事故等の報告に関する基本方針</li><li>(6) 医療上の事故等発生時の対応に関する基本方針</li><li>(7) 患者等からの相談及び苦情等への対応に関する基本方針</li><li>(8) 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針</li><li>(9) その他医療安全の推進のために必要な基本方針</li></ol>	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 63 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>リスクマネジメント委員会（原則月1回）</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 医療上の事故等防止のための安全管理の方策に関すること。</li><li>(2) 医療上の事故等発生時の対応に関すること。</li><li>(3) 医薬品の安全使用に関すること。</li><li>(4) 医療機器の安全使用に関すること。</li><li>(5) その他医療上の事故等に関すること。</li></ol> <p>リスクマネジメント部門会議（全体・分析・評価 原則各月1回）</p>	

- 次の各号に掲げる事項について、調査、分析及び提言を行う。
- (1) 直面したインシデントの内容
  - (2) インシデント報告に基づく事故レベルの検証
  - (3) インシデントの発生原因及び防止策
  - (4) インシデントに対し講ずべき改善措置
  - (5) 前号の改善措置の評価
  - (6) その他医療上の事故に関する事項
- リスクマネージャー連絡会（原則月1回）
- (1) 医療現場での安全管理意識の維持と医療上の事故等防止対策の周知徹底を図ること。
  - (2) 所属の医療現場において、医療行為がマニュアルに準じて適切に実施されているかを常に確認し、指導すること。
  - (3) 医療現場からのインシデント予防方策を提言すること。

⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 年 8 回

- ・ 研修の主な内容：
  - (1) 平成 18 年国公立大学附属病院リスクマネージャー研修を受講して
  - (2) 国立大学附属病院損害賠償責任保険の概要について
  - (3) 医療事故と法律問題、および事故後の対応について
  - (4) DVT の予防について
  - (5) 安全管理における薬剤の取り扱いについて
  - (6) 人工呼吸器の管理について
  - (7) ASO の診断と治療、輸液ポンプ・シリンジポンプの操作研修
  - (8) 手術用縫合針の特性と適正使用、縫合実習

⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (  有 ・ 無 )
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：
  - (1) 安全管理の全体研修受講の e-learning システムを導入
  - (2) 新インシデント報告システム導入
  - (3) 検査及び処置の同意書必要基準作成
  - (4) 医師指示書様式変更
  - (5) 身体行動制限 (抑制) に関する基準作成
  - (6) 医療事故が起きたら (第 1 版) 作成